

令和3年度 金町どんぐり保育園事業報告書

1. 令和3年度の概要

(1)園の目標

1. 気持ちの良い挨拶をしましょう（相手の目を見て心を込めて自分から進んでみましょう）
※相手、子ども、保護者、仲間、地域の方に向けて

◎振り返り反省

挨拶のタイミングや自分から進んでするのが難しく感じた。地域の方に向けては出来ていた
ので褒めて頂いたりすることは多かった。子ども達の方から言えるようにするためにも職員が
相手の目を見て心を込めて行うことが出来るようにしていきたい。

2. ほうれんそうをしましょう（受け身ではなく自分から発信すること。発信されたら真剣に聞き
理解するまで話し合きましょう）

◎振り返り反省

報告・連絡・相談を目標としていたが、2年目の職員も多い事もあり、慣れからの報告・連
絡・相談が少なくなりました。来年度は密に話せるような対応と連携を取っていきたい。

(2)保育内容の充実と質の向上

◎振り返り反省

新人や2年目の職員が多いので、毎日1回のランチミーティング等を代表者で行い、皆で共通
理解を深めるよう努力したが、話がしっかり伝わっていない事もあった。保育の振り返りや反
省の出来ているクラスやできていないクラスがあり、もう少し乳幼児の会議をするとよかった。
職員は目標を持って達成しようとする姿が見られたり、努力が見られない職員もいて個人差が
見られた。

又、園長や副主任に保育や行事の相談、報告をしやすい様に園長から職員に声掛けを行い、
丁寧な対応や援助を行っていった。

(3)保育園を利用する子どもの保護者への支援

- 行事等の変更の情報の提供が不足になり、わかりずらかったので、掲示やお知らせ、口頭などで
早めに伝えられるようにしていく。
- コロナ禍のため、個人面談を電話で行い、保護者が安心できるように聞き手になって対応し、
子どもの様子をしっかりと伝え、聞くことが出来た。
- 延長保育の充実と緊急（スポット）の延長保育の実施については、子ども達が楽しく過ごせる
ような工夫や手厚い対応が出来るように、一人ひとりを大切に、遊びの提供や地域の高齢者
との関わりや子ども達が安心して過ごせるよう心掛けた。

(4)地域の子育て支援事業

- ・コロナ禍のため、利用者が少なくまた、専任の担当者がいないこともあり、色々な支援が出来なかった。主に園見学を目的に来園される方が多く保育園の事や子育てについてのアドバイスや子育て相談が多く、園行事などに参加する方もいなかった。新型コロナウイルス感染が落ち着き次第、もう少し色々な支援を行っていききたい。
- ・一時保育室は専任保育士の確保が出来ず、今年度も休止中となっていたが、来年度は子育て支援事業の専任職員と同時に職員確保をしていききたい。

(5)スタッフ育成

- ・毎日の保育の振り返りを園長に伝える人、伝えられたい人との差があった為、園長からの声掛けを心掛けていた。又、ラインやラインワークスを使い、連絡や周知する事を全員に伝えたり、職員一人ひとりに声を掛けてじっくり話す機会を持ち、職員のメンタルや技能、知識を伝えていったが、来年度は更に丁寧に伝えていききたい。
- ・養成校の保育体験の受け入れや実習を通して、新人職員等は自分も実習生だった時の事を思い出し、学生に丁寧に伝えたり、教えたりと振り返る機会が出来てさらにパワーアップすることが出来た。
- ・中学生の職場体験は中止の学校やZOOMでの質問等、いままでと違う対応のため戸惑いもあった。
- ・ボランティアやアルバイトの学生も入り、学生を通して学ぶこともあってよかったと思う。来年度も実習生、体験ボランティア、アルバイトを受け入れていききたいと思う。

(6)施設長が力を入れて取り組みたい内容

- 1) 5歳児がグループごとに分かれて小さいクラスに入って保育するなど異年齢との関わりを多く取りクラス単位での縦割り保育を行い、意欲や優しさや思いやりも育つことができた。
- 2) 保育園施設の環境についての気配り、整理整頓が長続きできず、もう少し職員からの気づきを持てるようにしたい。
清掃では清掃専門の職員が入り、丁寧に清掃してもらうことが出来た。
報告・連絡・相談をもっと出来るように環境を整えていきたい。
- 3) 情報の共有を取れるようにラインやラインワークスを使用することが出来たが、休日や時間外での情報交換には気を付けていきたい。
- 4) ピアノが苦手な職員が多く、歌を歌う回数が減ったように思えた。ピアノがなくても歌えるような工夫を取っていききたい。
- 5) 人のふれあいや関わりを深めることはできた。戸外での活動を多く取り入れられる時期は色々な経験、体験をして欲しい。

(7)給食・食育活動・アレルギー対応

- ・「安心安全な給食」を心掛けて栄養士、調理師、調理師補助者が調理をしてくれたが、昨年同様味付けや見た目（ボリューム）に欠けていた。また、子ども達の好きなメニューと苦手なメニューがはっきりとして残食も出てしまう様子があった。
子ども達が沢山おかわりが出来るメニューにしてもらいたいが、委託会社のため同じようなメニューや食材が多い。今後は他の委託会社に変更するか、新たに栄養士やスタッフを集めて自園での給食も考えていきたい。
- ・3歳児の男児のみ魚アレルギーのため、保護者を交えて医師の指示書を基に個別の献立を看護師、栄養士、クラス担当者、園長を交えて献立内容の確認を行い、安全でできる限り普通食の献立と栄養に大きな差がないように配慮してもらったが、苦手な肉が多く食べが悪かった。又、配膳については、昨年度の事をふまえて、アレルギー児への提供時には給食室担当者、クラス担当と十分に確認をし、周りの職員にもちゃんと伝達してから配膳をしていった（食器、テーブル、椅子は他児と違うものを使用）。
他の児童と離れて食べるため、食事の進みが悪く食べるのに時間がかかっていた。
- ・食育活動では委託会社の協力のもと食材についてや簡単な調理保育や絵本や紙芝居を通して子ども達が食に興味や感心を持てるようにしていった。

2. 児童利用状

月極利用児童受託状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4月	0	10	9	13	12	9	53
5月	0	10	8	13	12	9	52
6月	0	10	9	13	12	9	53
7月	0	10	9	13	12	9	53
8月	0	10	10	12	12	8	52
9月	0	10	10	12	11	8	51
10月	0	10	10	12	11	8	51
11月	0	10	10	12	11	8	51
12月	0	10	10	13	11	8	52
1月	0	10	10	14	11	8	53
2月	0	10	10	14	11	8	53
3月	0	10	10	14	11	8	53

延長保育利用状況 ※18時以降の契約利用延園児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用総人数	92	75	114	116	108	116	147	157	162	114	103	149	1453
1時間	70	53	83	74	72	86	111	123	119	92	83	117	1083
2時間	22	22	31	42	36	30	36	34	43	22	20	32	370

3. 保育園開所時間

開園時間： 7時00分～20時00分

標準時間： 7時00分～18時00分

短時間： 8時30分～16時30分

延長時間： 18時00分～20時00分

4. 職員の状況

(1)職員1年間の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
在籍職員数	23	22	22	21	21	22	24	26	26	24	23	24
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
主任	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護師	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
派遣看護師	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
正規保育士	11	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8
非常勤保育士	0	0	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
派遣保育士	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1
子育て支援員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
保育補助	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
学生補助	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
委託栄養士	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
委託調理師	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
委バ調理師	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
委調理補助	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	2	2
事務員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
パート事務員	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0
育休看護師	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
用務員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

(2)退職者の状況

令和3年5月31日 正規職員 主任保育士：1名 ※自己都合による

令和3年6月11日 正規職員 保育士：1名 ※自己都合による

令和3年6月30日 正規職員 保育士：1名※自己都合による

令和4年3月31日 正規職員 保育士：2名※自己都合による

令和4年3月31日 派遣 保育士：1名 ※契約満了のため

5. 運営報告

<1>実施した年間行事

行事	4月1日	入園おめでとう会	全園児
	4月27日	こどもの日の会	全園児
	5月22日	親子遠足 ※コロナのため中止	全親子
	6月25日~26日	金町どんぐりお泊まり保育	4・5歳児
	7月7日	七夕会	全園児
	7月16日	プール開き ※プール中止。水遊びのみ	全園児
	9月2日~3日	山梨白州お泊まり保育 ※中止	5園合同
	9月16日	お月見会	全園児
	9月27日	あきまつり	全園児
	10月23日	ハロウィンパレード ※地域交流中止	全園児
	10月29日	運動発表会 ※各クラス時間差	全園児
	11月11日	七五三祝	全園児
	12月11日	クリスマス発表会 ※5歳児のみ	5歳児
	12月17日	クリスマス会	全園児
	1月5日	初詣 ※5日幼児 12日乳児	全園児
	2月3日	節分	全園児
	3月3日	ひな祭り	全園児
3月12日	卒園式	4・5歳児	

<2>給食・食育活動の状況

- 給食運営：委託業者：株式会社LEOC（栄養士、調理師、パート調理補助3名：計5名）
※献立は、株式会社LEOC本部の管理栄養士が園と協議し作成
- アレルギー児：3歳児男児（魚類）
- 食育活動：「いいなの日」毎月1回17日前後 全12回

<3>保健に関する実施結果

園児健康診断	年2回 5月、11月 0歳児健診：実施なし ※0歳児の受入なしのため
職員定期健康診断	年1回 新入職者は、入職時健診、定期健診あり
検便	毎月1回 全職員 ※委託については委託会社で実施提出
歯科検診	年2回 6月、12月

※毎月：身体重測定、毎週：爪の検査、毎日：登園時・昼寝時の園児の検温、職員・保護者の検温・体調チェック実施

<4>発行配布したお便り等

園だより	毎月1回月初 年12回
クラスだより	毎月1回月末 年12回
ほけんだより	毎月1回月初 年12回

給食だより	毎月1回月末 年12回
献立	毎月1回月末 年12回

<5> 職員会議等

合同職員会議	毎月1回 ※8月を除く ※コロナウィルス感染予防のため中止
園会議	13回 ※10月、3月は2回実施 ※8月はLTミーティングを実施
LTミーティング	週1回程度 ※不定期
クラス会議	毎日 ※保育の振り返り、連絡事項等
乳児・幼児会議	週1回程度
給食会議	年12回（園長、各クラス代表、委託栄養士、委託会社運営部）
献立会議	年12回（園長、委託栄養士、委託会社運営部）
アレルギー対応会議	年12回（園長、委託栄養士、担当職員、看護師、保護者）
保健会議	月1回（園長・看護師）

※施設長会議（系列園）、園長会議（区・私保連）各年12回参加 ※途中中止あり

<6> 避難訓練・引き取り訓練・防犯訓練

避難訓練	4月16日	地震・消化訓練
	5月21日	火災・消火訓練
	5月22日	凶上訓練
	6月18日	大雨洪水・消火訓練
	7月30日	地震・消火訓練
	8月27日	火災・消火訓練
	9月10日	引き渡し訓練
	9月17日	地震・消火訓練
	10月15日	地震・火災、消火訓練
	11月26日	地震・津波・消火訓練
	12月10日	火災・消火訓練
	1月28日	地震・消火訓練
	2月25日	火災、消火訓練
	3月18日	火災・地震・津波・消火訓練

防犯訓練	5月22日
------	-------

※年4回3ヶ月に1度の予定だったが、コロナウィルス感染予防等により5月以降分は中止

<7> 研修

◎葛飾区保育士・看護師研修会：計6回・6名

◎葛飾区地域療育セミナー（アイリスシートの作成について）：ZOOM参加 2名

◎葛飾区私立保育連盟：新任研修

◎その他外部研修

キャリアアップ研修	幼児教育	3名
キャリアアップ研修	乳児保育	2名

キャリアアップ研修	保護者支援・子育て支援	1名
キャリアアップ研修	障害児保育	1名

<8>その他

- ・12月22日（水）に葛飾区の実地調査が入る（指導検査の重点として児童の人権について）。今回はとても短い時間で指導員の職員2名で来園。共に児童の人権に配慮した適切な保育、日々の健康状態の観察、アレルギー児対応の徹底（ガイドラインに沿った対応）SIDSの予防、児童の状況に応じた食事の提供、食事中の事故発生（窒息事故防止のため）。

【日常の安全確保】

<プール>

特にプール・水遊びでの事故について必ず監視体制の確保をするように助言があった。

<保育の環境設定>

玩具、保育室内、園外（ウッドデッキ、ネット遊具、その他）等の点検を定期的に行うよう助言があった。

<園外保育>

職員の人数、散歩経路の危険な箇所を事前に確認、散歩時の迷子や置き去り防止策と散歩時の人数確認に漏れがないか園外保育記録をする等、緊急事態時の連絡体制について確認をされた。

<事故発生時の救急対応策の徹底>

救急時の役割分担が明確になっているか指示系統図があるとよい。又、迅速な対応の手順の把握をしているか、園医に相談、適切な処置、速やかに保護者への連絡が出来ているか等、事故簿の記録を振り返り再発防止策を話し合うように助言を受けた。

<食中毒感染予防（感染マニュアルに沿った対応をしているか）>

嘔吐処理セット、オムツをしているこどもの配慮（プール時、水遊び時、下痢などの対応）。オムツ替え後のマットの消毒など様々な感染症についての確認を行った。

【改善点】

- ・医務室として使用している場所が届出と異なっている。
- ・第三者委員会の掲示内容が、現状の重要事項説明書と異なっている。
- ・重要事項説明書の「災害時の対応について」等の項目に水害時の対応に関しても追記するように。
- ・保護者からの実費徴収について
保育に必要な物は原則園の負担となるので、午睡用の敷布団については改善するよう助言を頂く。

<総合的な振り返り>

令和3年3月に退職者1名、3月末より保育経験者1名が入職、4月に新卒者1名と主任保育士として経験者1名、6月には保育経験者のパート保育士を雇用する。

今年度も職員を確保することが出来たが、区より0歳児の入園を認めて貰えず、0歳児保育を行うことが出来ず収入が減少してしまった。

4月に入職した主任保育士が5月一杯で退職、保育士2名が家の都合により退職となったが、残った職員との絆や連携を取ってより良い保育を行った。ラインやラインワークスを使用しての連絡やランチミーティングを多く取り入れ、報告・連絡・相談アドバイスや保育室に行って保育を見学、新人には丁寧に保護者対応について伝え、全体の職員会議では職員が話せる場を作れるよう副主任と密に話し合いをしていった。

園長は令和3年9月6日の朝に急な腹痛、嘔吐があり、当日子育て支援のひだまりひろばが予定されていたが、急遽病院へ行くと救急車で東部地域病院へ搬送され、急性胆管炎の為入院となった。

急性胆管炎はすぐに処置をした為、良くなったが、今までの過労のせいかな原因不明の黄疸で約2か月病欠となり、理事長が園長代理を務めた。又、職員育成等には副主任がしっかり担ってくれていた。園長は11月1日より復帰をする。同年2月にも大病を患った為、体調管理には十分気を付けていきたい。

新型コロナウイルス感染については感染予防対策の徹底を行って来たが、4歳児から感染者が出てしまい、4歳児クラスの閉鎖や濃厚接触者のみの自宅待機、登園自粛の協力などをすばやく行った。2月末から3月末にかけて3歳児が感染したが、濃厚接触者のみ自宅待機をお願いした。

新年度は就職フェアや養成学校の求人、養成学校の実習から新卒者を5名も雇用に繋げることが出来たので、職員の育成など、園が職員一人ひとりに寄り添い、働きやすい職場、園の方針でもある「子ども主体の保育」が出来るように、又、保護者の方も「金町どんぐり保育園に預けてよかった」、「安心」と言われるよう、職員と共に考え進んでいきたいと思う。

作成日：令和4年5月10日
作成者：施設長 池 時子

